



岡島政信 議員

Masanobu Okajima



12月定例会

チャレンジ

トピックス

一般質問

追跡

Q.通学路の安全チェックは A.点検と現地指導を行う

Q 点検のメンバーは、
A 教育次長
通学担当教諭が付
き添い、下校時に児童と
共に点検を行う。PTA
役員による点検や保護者
による安全パトロールで
も実施している。

Q 点検の時期、頻度
は。
A 教育次長
担当教諭と児童の
合同点検は、各学期や数
カ月の割合で年3回から
5回実施する。点検方法
は通学路を歩き、危険箇
所をチェックシートに記
入し、その情報は教職員
全員で共有する。PTA
役員と保護者による点検
も同一方法で行い、学校
に報告している。

Q 点検情報の対処は。
A 教育次長
各学校で集約し安
全マップ作成後、町教育
委員会に報告し、児童や
保護者にも注意を喚起
する。

Q 登下校の安全指
導は。
A 教育次長
児童の安全を考
え、基本的に通学路を通
るよう指導している。
他に、交通標語の唱和、
通学路の点検、現地指導
の実施等で安全指導して
いる。

Q 登下校の安全指
導は。
A 教育次長
児童の安全を考
え、基本的に通学路を通
るよう指導している。
他に、交通標語の唱和、
通学路の点検、現地指導
の実施等で安全指導して
いる。



▲あぶない 急に狭くなっている

A.Q. 歩道の拡幅は 道路幅員が 確保できず 考えていない

Q 歩道が急に50cmの
路側帯に減少して
いる所は、どんな背景が
あったのか。
A 産業建設部長
普通河川、排水路
の有蓋化・暗渠化で、一
定の道路幅員が確保でき
る道路に限り、交通安全
対策の一環として整備を
行った。しかし確保でき
ない所は歩道整備を行わ
ない。

Q 道路両横の水路の
有蓋化の考えは。
A 産業建設部長
有効な歩道幅員の
施策ではない。